

令和8年1月  
秋田県立大曲農業高等学校

### 令和8年度入学生 個人端末の持込利用（BYOD）について

（BYOD=Bring Your Own Device）

秋田県では、新型コロナウイルス感染症対策として、国の臨時交付金の活用により、ICT端末を準備し、非常時の分散授業やオンライン学習を進めたほか、秋田の探究型授業におけるICT端末の活用等に取り組んできました。

現在使用中のICT端末は、耐用年数やOSのサポート期間により、令和9年度に更新時期を迎えます。このICT端末については、学習活動に限らず、各種申請手続きなど社会のあらゆる場面で欠かせないものとなっています。そのため、令和8年度入学生から生徒が使用するICT端末を各家庭で準備し、学校へ持ち込んで活用できるよう個人端末の持ち込み利用（BYOD）を実施することにしました。

本校ではBYOD導入にあたり、新たに端末を購入する必要があるご家庭には、推奨機種をご案内する予定です。推奨機種は、保護者の負担軽減と教育環境の安定化を目的として、Chromebookとします。なお、学校推奨機種については、本校を含めた県南地区の一部の高校で、共同調達・共同購入の形式を採用します。詳しくは、新入生説明会で改めてご説明いたします。